

様式第 16 号

住民提案協働事業実績報告書

令和 7 年 3 月 28 日

提出先 熊取町長

実施者 所在地 熊取町野田 3 丁目 2297 番地の 1

団体名 特定非営利活動法人しっぽのごえん

代表者名 横井 慎一



提案事業名	人とペットに優しい街、くまとりプロジェクト
提案の種類 (いずれかにし)	☒ 団体提案型 ☐ 行政テーマ型 【テーマ名: _____】
提案タイプ	☐ 連携事業 (_____) ・ ☒ 補助事業
事業内容 ※ 協働事業として実施内容を、より具体的に記入してください。(別紙可)	別紙
事業実施期間	(着手) 令和 6 年 4 月 1 日 ~ (完了) 令和 7 年 3 月 31 日
事業実施場所	熊取町民グラウンド 煉瓦館 熊取町立図書館 フリースペースしっぽのごえん
事業費総額	589,367 円
協働した担当課	環境課 図書館(教育委員会) 危機管理課 ~自治・防災課
事業の成果	別紙
今後の方向性 ※ 本年度の活動を踏まえ、今後の方針や改善点等を記入してください。	住民提案協働事業としての活動は2024年をもって終了となるが今後も人とペットにとって優しい街を目指し、取り組みます。
備考	

※ 添付書類

(1) 住民提案協働事業収支決算書様式第 17 号

(2) 町 HP 公開用資料等 (①活動の状況を写した写真2,3枚、②事業の実施に要したパンフ等(作成した場合)、③その他、協働事業の事業報告に必要と思われる書類)

様式第 17 号

住民提案協働事業収支決算書

団体名 特定非営利活動法人しっぽのごえん提案事業名 日本一動物に優しい街、熊取町プロジェクト

1 収入（単位：円）

項 目	金 額	内容、算出根拠等
イベント参加費 (くまとりワン festa)	107,000 円	参加料 @500 円×35 名 出店料@2,500 円×26 店舗 @3,500 円×7 店舗
自己負担金	182,367 円	
住民提案協働事業補助 金	300,000 円	団体提案型：支出合計額×2/3 以内 (上限額 30 万円) 行政テーマ型：支出合計額×10/10 以内
合 計	589,367 円	

2 支出（単位：円）

項 目	金 額	内容、算出根拠等
しっぽの仲間 えほんの 会(R.E.A.D.プログラム)	58,286 円	謝金、講師弁当代
しっぽの仲間いのちの 授業	100,787 円	なりきり体験用備品代（ぬいぐるみ、心 音用 IC レコーダー、白衣、聴診器）講 師弁当代
くまとりワン festa	430,294 円	障害物レンタル、設置、講師代、保険代 警備員代、クイズ景品、レンタカー代
事務管理費		支出合計額×10%以内
合 計	589,367 円	

総事業収支

月	日	伝票 NO	摘要	収入金額	支払金額	差引残高
			しっぽの仲間 えほんの会 (READ.プログラム)	0	58,286	-58,286
			くまとりワンfesta	107,000	430,294	-381,580
			しっぽの仲間いのちの授業 なりきり		100,787	-482,367
				107,000	589,367	-482,367

2024 年度熊取町住民協働提案事業報告

人とペットに優しい街、くまとりプロジェクト

① 動物とのふれあい事業

事業内容

「くまとりワン FESTA」 5月5日 熊取町民グラウンドにて開催

- 開催内容
- ・ドッグアジリティ（競技形式・体験）
競技参加者 約 50 組 体験参加者 25 組
 - ・ドックダンス（デモンストレーション・体験）
体験参加者 10 組
 - ・マルシェ（キッチンカー、ペット関連グッズ、手作り雑貨販売 等）
出店 33 店舗
 - ・ペットをテーマとした展示（ペット防災 等）
 - ・保護犬・猫里親募集写真展（地域猫啓発も目的として） 「ねこのバス」による里親募集会

事業成果

「くまとりワン FESTA」は3000名の来場者がありました。また、多くの犬と犬のご家族が共にアジリティやドックダンスを楽しまれました。今回は「ねこのバス」内での里親募集会を開催、1頭の子猫が譲渡されたとの報告を受けた。

人とペットの防災ブースでは、NPO 法人ペット防災サポート協会の協力を受け 犬だけでなく猫の飼い主向けの提案もブース内で行っていた。

前回と同様、会場内には犬の適正飼育啓発としてトイレマナーや誤飲誤食の注意、熱中症対策等、啓発掲示物を多数配置しました。その効果もありイベント開催中にトラブルや事故を起こすことなく終えることができました。

今後の方向性

5月5日の子供の日「町民グラウンドへ行けばマルシェと犬と一緒に楽しめるイベントがある」という意識を町民に定着させる。このことにより、犬を飼っている人にはマナーの意識を毎年再認識する機会にしよう。マルシェを開催することにより、ペットを飼育していない方の参加も見込め、生活地域にもいるペットの存在を観て場合によってはふれあって感じてもらう（認めてもらう）きっかけ作りとしていきたい。トレーニングされた犬によるドックダンスを見る機会も上述の目的に沿った狙いがあり年に2回（春と秋）に今後も引き続き

開催してゆきたいと考えています。ドッグアジリティ、ドッグダンスイベントを継続して開催することにより、熊取町はドッグスポーツの大会をする場といった認識を定着させることも念頭に進めていきたいと考えています。

昨年に引き続きは午後からの目玉イベントとして動物クイズ企画（今回は 300 名がクイズに参加）、人（こども）とペットが共に楽しめるイベントへとさらなる工夫を凝らして行きたいと考えています。

② 人と動物の福祉事業

「しっぽの仲間えほんの会」（R.E.A.D.プログラム）

事業内容

道や公園などで出会った犬との挨拶の仕方を学び、その後トレーニングされた犬に子供が絵本の読み聞かせを行う。このイベントのねらいは、子供たちの読む意欲や読書力の向上、本への興味の育成、犬に本や読み聞かせることで自分に自信を得る、動物愛護の精神を培うなどが挙げられる。

事業成果

昨年と同様 4 月 10 月にそれぞれ、2 部制、各回 5 グループに分け実施しました。

正しい犬との挨拶を学ぶことで、犬との関わり方のルールを知り当日の参加している犬に負荷をかけることなく安全にイベントを行えています。多くの参加者が犬の飼育経験がなく、そういった子ども達にとって、犬と触れ合う良い機会となっている。また、毎回 3～4 冊の絵本を時間内に子ども達が読んでいることも成果として挙げられます。

今後の方向性

4 月の申し込みは前年体験した子ども達も申し込み受付をした事も影響しているのか、受付開始 6 時間で満席となった。そのため昨年同様、10 月は 4 月に参加していない子どもに限定して受け付ける方式をとっています。このような人気のイベントではあるが、複数回の開催には屋外開催では時期が限られ、図書館内への動物の立ち入りは認められていない現状では次年度も 2 回の開始を余儀なくされている。夏季や冬季に屋内で開催できたくさんの子供たちに体験する場を提供していけるように働きかけつつ継続していく。

「しっぽの仲間いのちの授業」「キッズ獣医師なりきり体験」

事業内容

児童・生徒を対象に動物愛護や人と動物の共生について、また獣医療を通していのちに関連する知識やいのちを守る方法や技術について学ぶ

事業成果

「しっぽのごえんいのちの授業」（以下いのちの授業と表現）には 20 名の小学生と園児が参加、「キッズ獣医

師なりきり体験」(以下なりきり体験と表現)には33名が参加しました。いのちの授業は「どうぶつの気持ちを知ろう」をテーマに、動物の耳やしっぽなどの動きを観察、どんな気持ちでいるかを参加した子ども達で考えてもらう授業を行った。なりきり体験では、昨年同様に犬猫の心音や寄生虫について学ぶことでいのちに関する内容を具体で気に学ぶだけでなく将来獣医になりたいといったキャリア教育としての学びも成果として挙げられると考えています。

今後の方向性

今回は言葉を話さない動物の気持ちを観察することで推察する授業を行いました。2025年度は動物の体について学ぶ、いのちの授業を計画しています。昨年より、募集人数を絞ることにより子ども達への指導もじっくり時間をかけて行うことができた。今後も質の向上を目指した企画を開催したいと考えている。なりきり体験に関しては、中学生や高校生向けにレントゲンの読影等も項目入れた対象年齢を挙げた企画の開催も考える。

③ ペットの適正飼育啓発事業

熊取ゆうゆう大学「人と動物に優しい街作り講座」

ペットを飼っている人だけでなく、飼っていない人も含めた町民の方に参加してもらい、ペットと一緒に暮らすことで得られる町民個々のメリットデメリットについて考え、人と動物に優しい街作りについて学ぶ

事業成果

本年度は4名が受講した。今年は防災に焦点を当て当法人メンバーが訪問した能登半島地震被災地の状況報告や、その報告を踏まえた防災グッズの勉強会、猫の防災に特化した話などから情報や知識を学んだ。

今後の方向性

人とペットの防災について、参加された受講生とともにさらに学びを深め、実践につなげる方向で進める。

地涌防災訓練への参加

ペット同行避難者スターターキット

事業内容

上記の協働事業に関しては、提案は行ったが危機管理課からの反応なく未実施となっている

↑
自治防災課

今後の方向性

実施できず、残念な結果となったが 今後協力要請があれば進んで協力していく意向である。





